

1) HSオールインワン蛍光顕微鏡（キーエンス）

筐体内にブラックスペースを内蔵。明るい部屋でも、鮮明な蛍光観察が可能です。照明やレンズ、CCDなど顕微鏡観察に必要なすべてのシステムをコンパクトな本体に内蔵しています。

2) INVTR0&ViV0遺伝子導入装置（ネッパジーン）

プライマリー細胞（初代細胞）や免疫・血液系細胞へも高生存率・高導入効率を実現する遺伝子導入装置です。

3) インセルアナライザー2000システム（GE）

細胞のさまざまな生命現象を高速にイメージングし、そこから得られる生化学的情報を迅速に定量できるシステムです。フローサイトメーター、顕微鏡、ウェスタンブロッティングなど従来の解析手法では得られなかった、細胞形態情報と複数のタンパク質の局在、発現情報をリンクさせたハイコンテントアナリシスデータの取得を可能にします。高速画像取得（約3分/96ウェルプレート1枚）、ライブセルイメージングモジュールによるタイムラプス測定、ラージカメラによる96ウェルプレートホールウェル撮影を実現します。また、代表的な細胞解析に適した10種類のアルゴリズムと研究テーマに合わせて自由自在に設定できるカスタマイズソフトウェアにより、接着細胞の解析を簡便に行うことが可能です。

4) ビアコアT200システム

Biacore T200は、分子間相互作用を利用した測定のAll-in-oneシステムで、フレキシブルかつ多様なアプリケーションに対応しています。高い感度とさまざまな付加機能を有しており、1台で分子間相互作用の特異性、アフィニティー、カイネティクス、濃度測定、低分子化合物測定および免疫原性試験が可能です。相互作用メカニズムの解明に必要なサーモダイナミクスパラメーターも得ることができます。さらに、センサーグラムの形状を利用したバイオ医薬品の同等性解析評価指標、Similarity Score解析ツールが搭載されています。